

*Better Health, Brighter Future*



# 環境モ二夕一会議 資料

2013年10月19日

武田薬品工業株式会社 湘南研究所

# 湘南研究所の環境・安全への取り組み



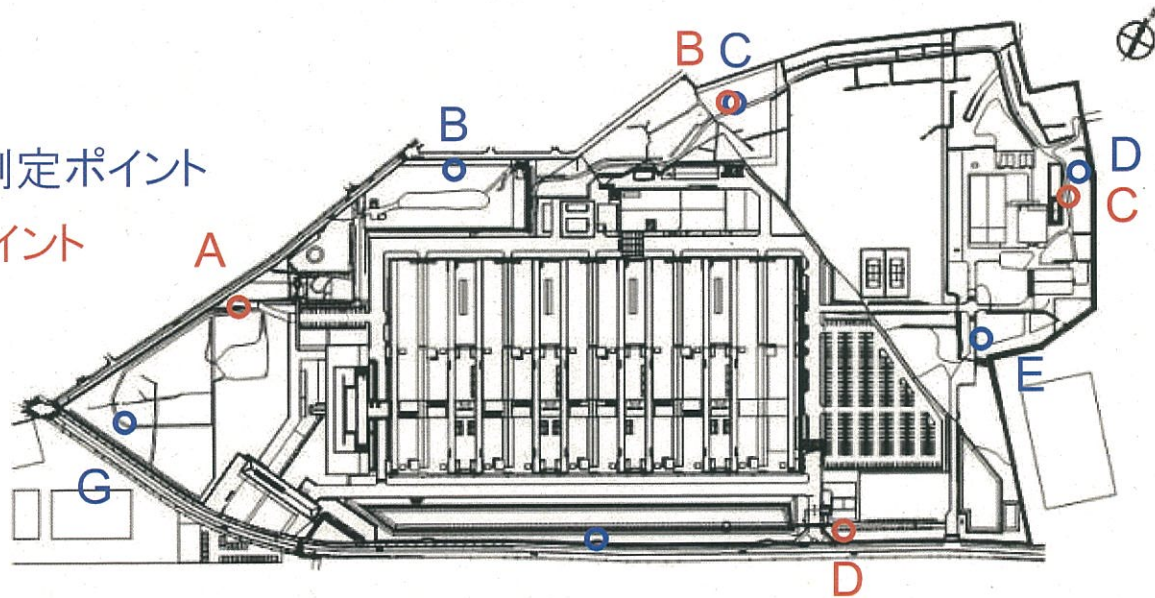
1. 神奈川県との関係  
「環境影響予測評価」を実施
  
2. 藤沢・鎌倉両市との関係  
「環境保全に関する協定書」および「環境保全協定に係る覚書」締結
  - ・自主的な協定(条例等にもとづくものではない)
  - ・住民の皆様とのコミュニケーションを図るための連絡会(議)設置
  - ・排水・大気汚染等は法令以上の管理目標を設定
  
3. 自主的取り組み
  - ①環境モニター制度の実施
    - 人数:町内会長様等からの推薦による各町内会1名(合計14名)
    - 任期:原則4月から翌年3月までの1年間
    - 依頼事項:アンケート回答(年1回)および情報提供(随時)
  - ②大気水質モニタリングデータの掲示
  - ③騒音・振動モニタリングデータの開示

# 環境測定項目と測定スケジュール



	6	9	12	3
排水(1回/月)	[Blue bar]			
排気(2回/年)		[Blue bar]		[Blue bar]
騒音(4回/年)	[Blue bar]	[Blue bar]	[Blue bar]	[Blue bar]
振動(4回/年)	[Blue bar]	[Blue bar]	[Blue bar]	[Blue bar]
臭気(1回/年)		[Blue bar]		

騒音・振動測定ポイント  
臭気測定ポイント





# 大気水質モニタリングデータの揭示

大気・水質に係る常時モニタリングのデータを正門守衛所にて開示しています。

## 大気測定 NO<sub>x</sub>

ボイラー **18.5** ppm

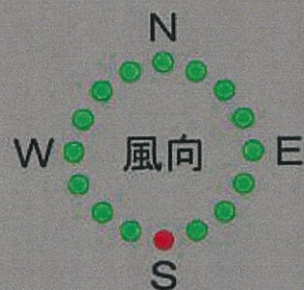
常用発電機 (CGS)

1号機 **7.2** ppm

2号機 **6.3** ppm

3号機 **7.7** ppm

4号機 **8.6** ppm



風速 **2.1** m/s

法令基準値 ボイラー : 45.7ppm 常用発電機 : 90.4ppm

## 排水測定

現在値

TOC **28.0** mg/L

温度 **29.0** °C

pH値 **7.2**

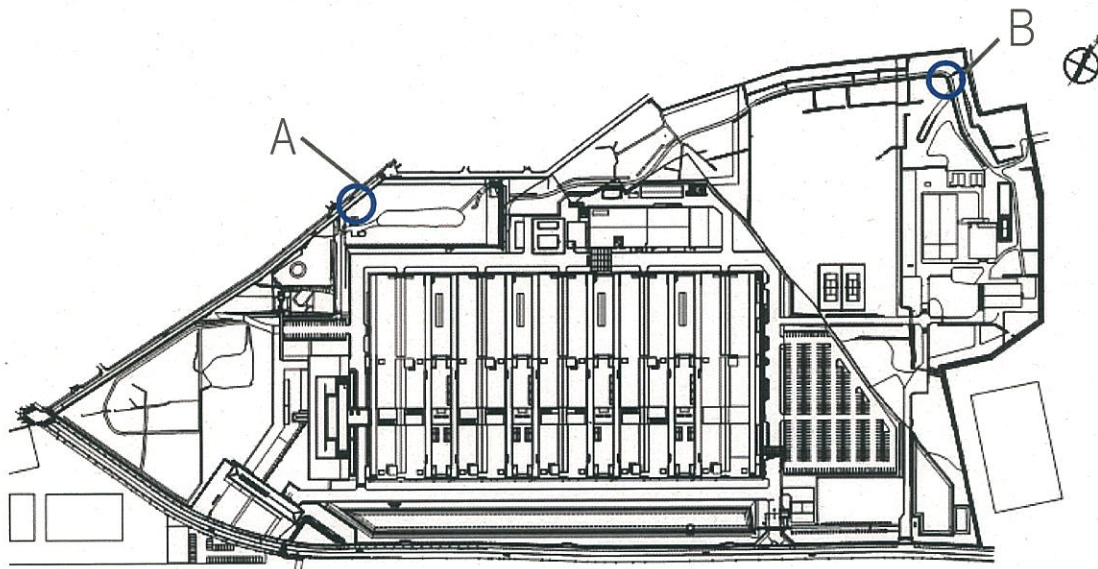
本日の放流量 **184** m<sup>3</sup>/d

法令基準値 温度 : 45°C未満 pH : 5~9

# 騒音・振動モニターについて



建設時の騒音・振動を常時モニターするために設置しましたが、その役割を終えたと考え、今年の11月に撤去させていただこうと考えています。





# 武田薬品工業株式会社 湘南研究所 2013年度 環境モニターアンケートの結果概要

2013年10月19日

武田薬品工業株式会社

# 1 騒音について



過去1年（2012年7月以降）に、弊社研究所および関連施設からの騒音で気になったことがありますか。

ある：0名　ない：14名

騒音が気になった方はいらっしゃいませんでしたが、一部の近隣の方から騒音の苦情を受けており、行政と相談しながら原因の究明を進めています。原因の特定までもうしばらく時間が必要と考えていますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

参考資料1「騒音について」も参照ください。

## 2 臭いについて



過去1年（2012年7月以降）に、弊社研究所および関連施設からの臭いで  
気になったことがありますか。

ある：0名 ない：14名

臭いが気になった方はいらっしゃいませんでしたが、今後も、搬入車  
両の待機時や積み下ろし時の不要なアイドリング禁止などを徹底する  
ことで、臭いが出ないように努めます。



## 3-1 研究所周辺の環境について



どの様に感じておられますか。

過去1年（2012年7月以降）、研究所周辺の環境（含樹木・ごみ等）についてどの様に感じておられますか。

良くなった：9名 変わらない：6名 悪くなった：1名

ご意見	回答
<ul style="list-style-type: none"><li>・フェンスギリギリに育っていた樹枝が敷地内のかなり内側まで伐って下さり、道路が明るく広くなった感じがして喜ばれています。</li><li>・職員の方の清掃活動に感謝しています。</li><li>・バス道路に面した植込みが格段にきれいになった。</li></ul>	ご意見ありがとうございます。今後も施設周辺の美化に努めて参ります。ありがとうございます。

## 3-1 研究所周辺の環境について



どの様に感じておられますか。

ご意見	回答
<ul style="list-style-type: none"><li>•清掃、樹木の手入れ、施設管理に力を入れられている事等。</li><li>•植木等きれいにされています。</li><li>•樹木の成長のため緑が多くなった。</li><li>•道路やバス停が整備され、外観的にも良くなった。</li></ul>	ご意見ありがとうございます。今後も施設周辺の美化に努めて参ります。ありがとうございます。
<ul style="list-style-type: none"><li>•大規模な建物であるため圧迫感があり景観が悪くなった。</li></ul>	申し訳ありません。周辺樹木を育てるなど、圧迫感を軽減させるよう努めて参りますので、ご理解をお願いいたします。

## 3-2 研究所周辺の環境について



研究所や周辺に関して、過去1年間、ご近所で話題になったことがありますか。

ある：7名    ない：7名

ご意見	回答
<ul style="list-style-type: none"><li>旧女子寮の周辺は以前と変わらない。<ul style="list-style-type: none"><li>→道路側の側溝を反対側と同様に改修（公民館が施工した）</li><li>→法面の排水孔などの草木の除去などをされたらいかがでしょうか？</li></ul></li></ul>	側溝は藤沢市の管理となっています。排水孔の草木の除去は年4回のボランティア清掃の際に、除去に努めて参ります。
<ul style="list-style-type: none"><li>樹木の手入れ、施設内の開放</li></ul>	今後も樹木の手入れに努めます。敷地内の開放は、4月に「桜を見る会」10月に「秋祭り」で実施しています。また、グラウンドの開放について藤沢市・鎌倉市両市と相談しています。

## 3-2 研究所周辺の環境について



ご近所で話題になったことがありますか。

ご意見	回答
•漏洩事故について	2011年11月に起こった遺伝子組換え体の漏洩事故につきまして、ご心配・ご迷惑をおかけしました。深くお詫び申し上げます。その後、第三者評価機関に依頼して研究所全体の安全性の評価を実施し、指摘事項に対して対策を完了しました。しかしながら、安全対策には終わりではなく、今後とも継続的に安全対策を重ね、二度とご心配をかけることが無いよう細心の注意を払って運営に努める所存です。
•大船方面へ行く時に、通勤の方が多くてせまい道がさらに動きにくくなったと話題になった。行政へ道路改善の話をも行ってほしい。	ご迷惑をおかけして申し訳ありません。大船駅から徒歩で通勤している社員がいることは承知しております。ボランティア清掃で歩道の雑草を取るなどして歩きやすくするよう努めて参ります。歩道の改善については弊社からも鎌倉市に打診をしております。

## 3-2 研究所周辺の環境について



ご近所で話題になったことがありますか。

ご意見	回答
•バス停周辺に自然が感じられると見た目が良いかと思いません（建物との調和）	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。バス・一般車の視界を遮らないよう考慮していることをご理解下さい。
•建物内に人の気配が感じられず、以前はいた池の鳥なども見られなくなって不安を感じる事。	建物内は1800名が働いています。昼休みには建物周囲をランニングしている者もいます。建物の南の池（遊水池）には白サギやアオサギが飛んできて、池に繁殖している小魚を捕っている姿が毎日のように見られます。
•焼却炉の煙の害が心配である事	焼却炉は稼働しないことを行政に届け出ましたので、焼却炉は稼働しておらず、焼却炉からの煙は出ていません。煙突から出ている白い煙は、ボイラーと常用発電機で都市ガスを燃焼する際に発生する水蒸気です。また非常用発電機の月1回15分の試運転時には重油を燃焼させ黒い煙が発生します。

## 3-2 研究所周辺の環境について



ご近所で話題になったことがありますか。

ご意見	回答
•自動車交通量、歩行者の増加、バスの混雑についての話題	敷地内の通勤者1800名は、約250名が車を、約400名がバスを、残りが自転車や徒歩で通勤しており、皆様にはご迷惑をおかけしているところもあろうかと思えます。交通安全教育や通勤途上でのマナーを守る教育などを実施するとともに、バスの増便等については、必要に応じて江ノ島電鉄バス様とも相談します。
•ウィルスなど目に見えない恐怖 •ウィルス、微生物など目に見えないものを取り扱っているのにどのように処理されているか情報開示が少ないこと	ウィルス等の微生物の取り扱いについては、市中病院や公的研究機関と同様、法令に準拠し、オートクレーブで加熱滅菌するなど不活化をして拡散を防止しています。標準作業手順書等を整備して、逸脱が起きないように徹底しております。ご安心ください。
•製薬会社の研究開発において、菌や化学的ガス、水溶性物質が拡散した場合でも大半は無色で見えないので不安があること。	化学物質の取扱については、化学物質が含まれる可能性がある排出物については可能な限り分別回収して、別途処理を行うことで拡散の防止を行います。本件についても、標準作業手順書等を整備して、逸脱が起きないように徹底しております。ご安心ください。

## 3-2 研究所周辺の環境について



ご近所で話題になったことがありますか。

ご意見	回答
・周辺住民が知らない間に事故がおきているということがないようにリスクマネジメントをしっかりとしてほしいこと	リスクマネジメントを含む安全対策を継続的に重ね、住民の皆様に安心いただける研究所を目指していく所存です。
・季節の花が咲き、広々とした空間、余裕のある道をウォーキングするのは快適であること。	ご意見ありがとうございます。今後も施設周辺の美化に努めて参ります。

## 3-3 研究所周辺の環境について



### その他のご意見

ご意見	回答
•時折路端の除草・清掃をして下さり、有難いという声がありました。	ご意見ありがとうございます。今後も施設周辺の美化に努めて参ります。
•夜道が明るくなり、本当に助かっています。特に秋から冬は有難いです。また、毎日のように警備の方が自転車で廻っていますが防犯上大変良い事で嬉しいという声を上げてくれました。	敷地北側の外灯の点灯、警備員の巡回は今後も続けて参ります。
•新駅問題は武田研究所誘致の条件だったと聞いています。故に地元の声より優先されると思うので設置が遅れぬように、実現に向けご尽力いただきたくよろしく申し上げます。	条件ではありませんでしたが、弊社としても新駅誘致を行政へお願いしていきます。現在、「村岡新駅（仮）を中心とした街づくり企業連絡会」に参加し情報交換も行っています。



### 3-3 研究所周辺の環境について



その他ご意見

ご意見	回答
<p>•町内の一斉掃除の予定 8月18日（日）ですのでその前後によりしくお願いします。</p>	<p>地域の一斉掃除の前後に、従業員による敷地周辺の清掃を実施します。今年度は、藤沢市クリーンキャンペーン（5月26日）に併せ5月21日、村岡地区夏季1日清掃デー（8月18日）に併せ8月21日、藤沢市一日清掃デー（11月17日）に先駆け10月17日に実施しました。毎回、約200名が参加しています。次回は村岡地区冬期1日清掃デー（12月15日）に併せ12月4日に実施する予定です。</p>
<p>•通勤車、入門は正門ではなく東門の通用口にまとめられませんか？</p>	<p>外部からのお客様や委託会社の車は、守衛室で手続きの必要があるため正門（西門）から入門していただいています。また敷地内の保育園へ通園するための従業員の車も（西門）から入門しています。それ以外の通勤者のほとんどは東門から入門しています。このような事情がありますが、今後とも正門から入門する車の量を管理してまいります。</p>

### 3-3 研究所周辺環境について



その他ご意見

ご意見	回答
<ul style="list-style-type: none"><li>•武田薬品の前の道が夜間暗い。</li><li>•夜間、正門側（東海道線側）の照明を、防犯上常時点灯して頂きたい。</li></ul>	東海道線側につきましては、藤沢市の街灯が一晩中点灯されており、弊社の街灯は、22時まで点灯してました。今回のご要望を受けて、弊社の街灯についても、藤沢市の街灯と同様に夜明けまで点灯します。貴重なご意見ありがとうございます。
<ul style="list-style-type: none"><li>•せっかくある野球グラウンドやテニスコートを地域貢献として近隣の方たちに開放してほしい。</li></ul>	グラウンドの開放については、藤沢市・鎌倉市両市と相談を始めています。
<ul style="list-style-type: none"><li>•鎌倉市側グラウンドを砂塵対策と温暖化防止のため芝などでグリーン化して頂きたい。</li></ul>	グラウンドは既に芝生となっています。その周囲の用地は砂利を敷きつめ砂塵が少なくなるよう対策しています。敷地全体として緑化は順次進めていく予定です。ご理解ください。
<ul style="list-style-type: none"><li>•裏通りも明るくなり安心できますが、自動車と接触しそうになることがありウォーキングコースがあると助かります。</li></ul>	竣工直後に、北側の鎌倉市域の一部私道を、整備して鎌倉市に寄贈いたしました。今後も可能な限り、周辺の皆様の安全に配慮した対応ができるようにいたします。ご意見有難うございました。

### 3-3 研究所周辺の環境について



その他ご意見

ご意見	回答
•環境改善施策とその効果を公表してほしい。	今回のモニター会議や連絡会、連絡会議等で近隣の皆様への情報公開を実施してまいります。協定に基づき環境保全項目を定期的に測定し、管理目標を超えないよう管理運営しています。敷地内の従事者に環境保全委員会を通じて、環境保全に関する教育を徹底しています。その結果、環境保全項目は、管理目標を下回る状態で管理運用できています。
•見えないガス、地下水、超音波振動などについての開示、特に事故時の開示をお願いしたい。	環境保全協定等で定めた湘南研究所での事業活動から予想される項目の測定結果等は、連絡会（議）で、開示していきます。また、周知が必要な事故が起こった際には速やかに通報するよう、両市担当部署とお約束をさせていただいております。ご安心ください。
•大震災時の対策は万全なのか、情報開示をお願いしたい。	大地震の防災対策として、研究棟は免震構造、それ以外も耐震構造を採用しており、液状化対策を施した基礎工事を実施しております。また、年2回の地震防災訓練を実施し、災害時でも安全な研究所を目指しております。これらの情報については、竣工時の連絡会（議）等で情報公開いたしました。